

世界のデング熱流行状況(更新 28)

2010年8月26日 ProMED 情報

(1) ジャマイカ[The Gleaner]

公衆衛生担当者によると、患者6名が発生しましたが検査が完了せず、デング熱の診断がつきませんでした。当面、正確な診断にはもう少し時間が必要であると述べています。疑い患者の発生した全地域で対策を強化しました。

(2) ホンジュラス[USA Embassy, American Citizens Services Unit, Consular Section, Honduras, Public Announcement]

8月15日まで、保健省によるとデング熱患者44,866名、デング出血熱患者1,299名、死亡患者56名が報告されました。患者のほとんどはテグクカルパ Tegucigalpa、Olancho、サンペドロスーラ San Pedro Sula、 Choluluteca、および El Paraiso の地域で発生しています。

(3) アルゼンチン(カタマルカ Catamarca 州)[Terra]

8月20日、保健当局によると、カタマルカ Catamarca 州で今年最初の死亡患者1名が報告されました。死亡患者は、最近ミシオネス Misiones 州に旅行した61歳の女性でした。

(4) ブラジル(ロライマ Roraima 州)[O Globo]

8月18日、保健省は、デングウイルス4型に感染した可能性のある患者9名を新たに公表しました。これで疑い患者数は12名となります。これまで患者3名が首都ボアビスタ Boa Vista で確認されました。

(5) ブラジル(マト・グロッソ Mato Grosso 州)[Circuito Mato Grosso]

マト・グロッソ Mato Grosso 州では、8月の第3週の疫学情報によると、わずか1週間で患者数が40,616名から40,865名に増加しました。先週(8月9日の週)デング熱重症患者は911名でしたが、今週は916名となりました。患者数は増加していますが、死亡患者は58名(うち47名はデング熱による死亡)にとどまっています。11名は調査中です。昨年同期は、患者36,868名が報告されました。

(6) ブラジル(ペルナンブコ Pernambuco 州)[Jornal do Comercio, JC Online]

ペルナンブコ Pernambuco 州レシフェ Recife 市の保健当局によると、4人目の死亡患者(4歳の少女)が報告されました。他に2名が調査中です。首都のデング熱に関する最新報告では、デング熱患者6,155名、合併症患者195名、デング出血熱患者50名ということです。

(7) ブラジル(ミナス・ジェライス Minas Gerais 州)[UAI]

8月18日現在、ペロ・オリゾンテ Bero Horizonte 市では患者64,663名が発生し、そのうち患者49,790名が確定診断されました。11,312名は否定され3,599名は検査中です。また死亡患者12名が報告されました。

(8) ブラジル(エスピリト・サント Espirito Santo 州)[ES Hoje]

8月17日現在、エスピリト・サント州の保健当局によると、患者30,981名が報告されました。患者1,398名は重症(合併症とデング出血熱)で、14名の確定診断死亡患者があり、7名は調査中です。